



KSR110用 DN2連スピード&タコメーターキット 取扱説明書

商品番号：05 05 3208

適応車種及びフレーム番号

KAWASAKI

KSR110:KL110A-000001~

Asian KSR110(JKAKL110)や

セル付きモデル(KL110D)には取り付け出来ません。

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

併用出来ない部品について。

社外品のH.I.D.キットはバラスト/インバーター（電圧変換装置）からデジタル回路に悪影響を与える高電圧ノイズが出る場合がほとんどで、製品故障や動作不良の原因となりますので、絶対に同時装着しないで下さい。

社外品の点火装置（イグニッションコイルやプラグコード）は点火電圧のアップに伴う、放射ノイズの増大により誤動作や製品故障の原因となりますので使用しないで下さい。

社外品の発電装置は発電量の不足や電圧波形の違いにより故障の原因となりますので、使用しないで下さい。

ヘッドライトOFF（球切れも含む）での走行は車体の電力バランスが崩れ、過電圧発生の原因となります。メーター故障の原因となりますので行わないで下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
- ・作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）
- ・エンジン・エキゾーストパイプやマフラー等の高温部分にコードが接触しない様に、またステム廻り等の可動部分に配線類が引っかかったり挟まったりしないように、十分注意して配線の取り回し作業を行ってください。（断線やショートにより、メーターの動作不良や破損の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

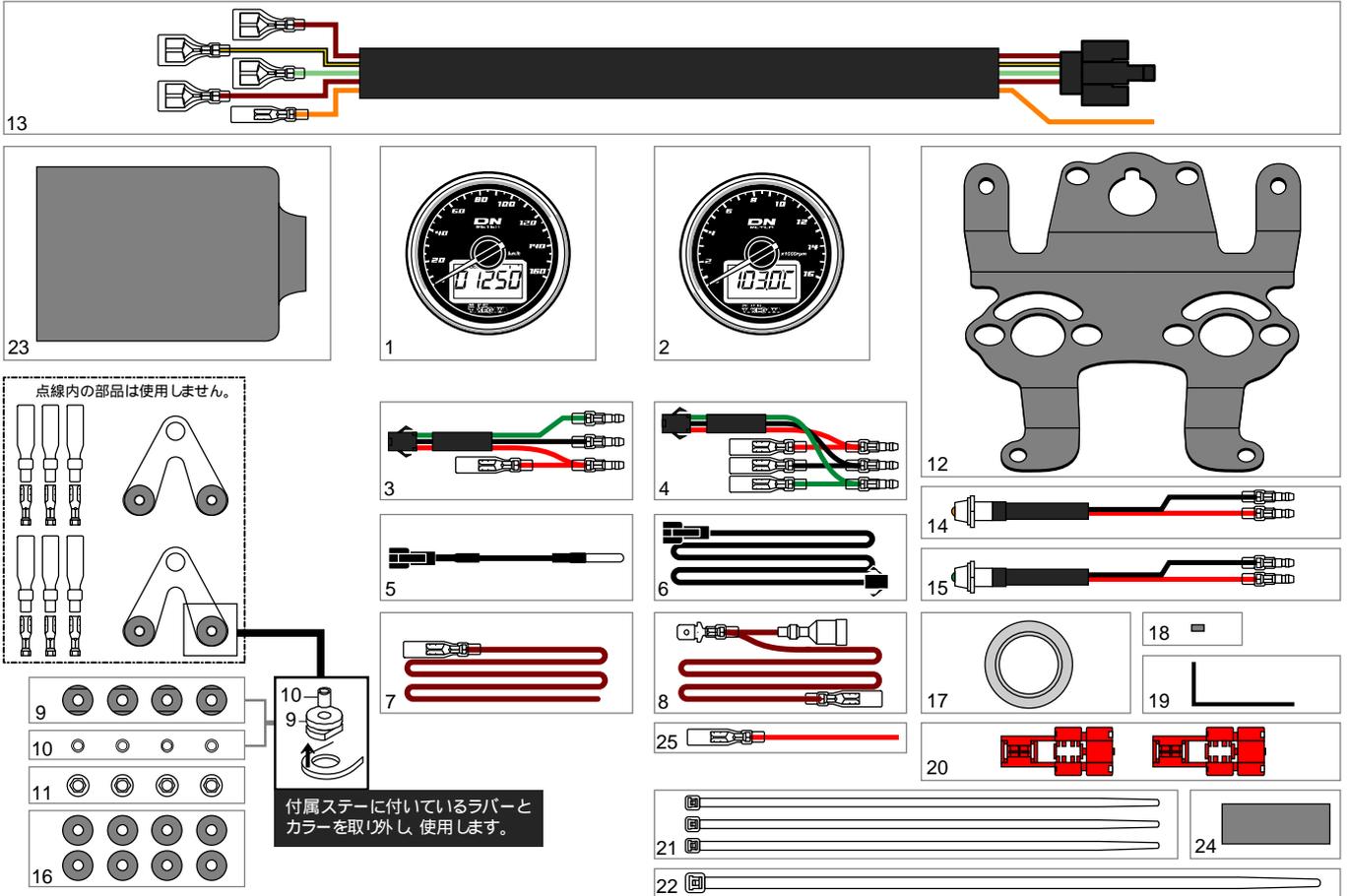
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

又、車両側原因によるトラブルの場合（H.I.D.の装着や、ヘッドライトOFF、不良バッテリーのまま走行する事による過電圧など）は修理又は交換の対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



付属ステーに付いているラバーとカラーを取り外し、使用します。

番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	DNスピードメーター S2	1	05-05-3209	1
2	DNタコメーター T2	1	05-05-3210	1
3	スピードメーター 電源サブコード	1	メーター取説をご参照下さい	
4	タコメーター 電源サブコード	1	メーター取説をご参照下さい	
5	スティック温度センサー	1	07-04-0551	1
6	温度センサー延長コード 900mm	1	07-04-0522	1
7	パルスコードA	1	00 05 0154	1
8	パルスコードB	1	00 05 0072	1
9	クッションラバー	4	メーター取説をご参照下さい	
10	カラー	4	メーター取説をご参照下さい	
11	M5ナット	4	メーター取説をご参照下さい	
12	メーターステー	1	25018-KL1-T00	1
13	メーターサブコード	1	25011-KL1-T00	1
14	インジケータランプ(オレンジ)	1	00 05 0157	1
15	インジケータランプ(グリーン)	1	00 05 0156	1
16	ブレンワッシャ 5mm	8	00-00-0273	10
17	イグニッションスイッチカバー	1	25019-KL1-T00	1
18	ソケットセットスクリュー 3×5	1	00-00-0480	6
19	Lレンチ 1.5mm	1		
20	エレクトロタップ	2	00-05-0015	5
21	結束バンド 150mm	3	00-00-0222	10
22	結束バンド 250mm	1	00-00-0202	10
23	ハーネスカバー L	1	09-00-0001	1
24	熱収縮チューブ	1	00 00 2809	3
25	サブコード(レッド)	1	37601-GEY-T00	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

はじめに

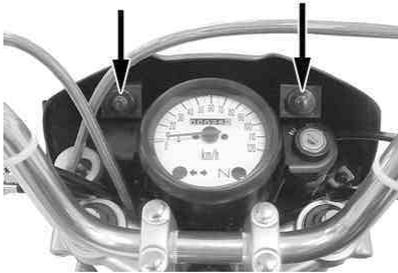
作業は水平で安全な場所でメンテナンススタンド等を用いて、車両をしっかり安定させてから開始して下さい。

純正部品の取り外し

左右シュラウド固定ボルト各3本を外し、左右シュラウドを取り外して下さい。



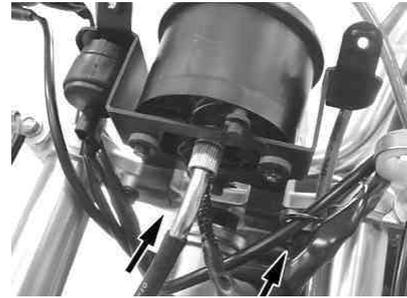
フロントカウル固定ボルト4本を外し、フロントカウルのヘッドライトユニットの6Pカブラ(白色)の接続を外して、フロントカウルを車両より取り外して下さい。



フューエルタンク左下車体側面のスピードメーター用6Pカブラ(黒色)を取り外し、エアクリーナーボックス固定ボルト2本と、ハンドルロックキーシリンダー後方のコードクランプ固定ボルトを外して下さい。



スピードメーターケーブルを取り外し、トップブリッジ裏面のメーターステー固定ボルト2本を外し、純正スピードメーター及びメーターステーを取り外して下さい。



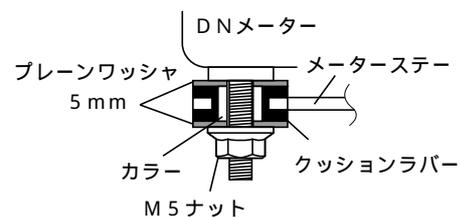
メーターステーの組み立て

キット付属のメーターステーに、クッションラバーとカラーを4箇所取り付けます。



DNメーターのネジ部にブレンワッシャ5mmを入れ、進行方向右側にタコメーター、左側にスピードメーターを取り付けます。ステー裏面にもブレンワッシャ5mmを入れ、M5ナットで固定します。

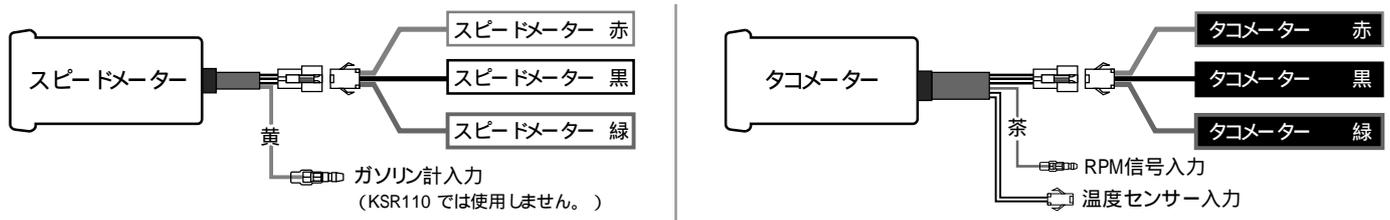
△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：5 N・m (0.5 kgf・m)



メーターステーに、オレンジとグリーンのインジケーターランプをそれぞれ取り付けます。

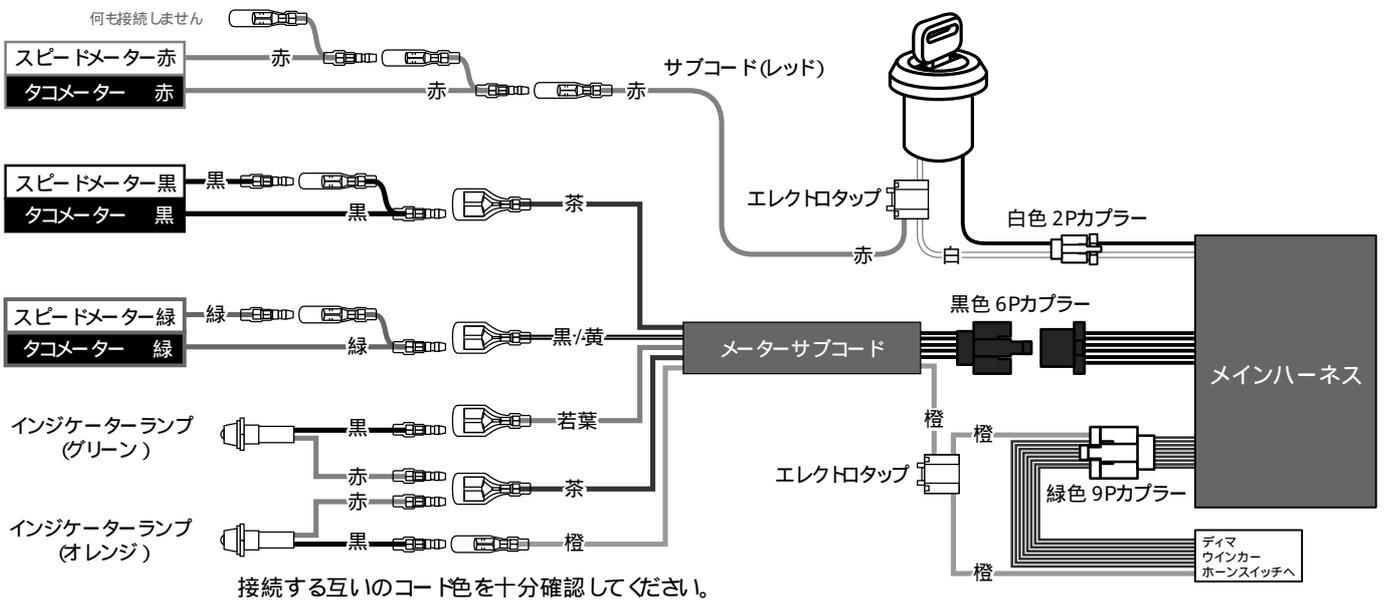
配線及び取り付け

各メーターに接続する電源コードのカラーと、下記適合車両をご確認の上、接続作業を行って下さい。



KSR110 用

対象フレームNO. KSR110 : KL110-000001 ~



接続する互いのコード色を十分確認してください。

メーターサブコードを純正メーターコードと同じ取り回しでフレームに沿わせ、タンク左下車体側面のスピードメーター用 黒色 6 P カプラーと接続して下さい。

タンク左下車体側面のハンドルスイッチ用 緑色 9 P カプラーのカプラー付近のビニールテープを剥がし、純正ハーネスの燈色のコードに、先程取り付けたメーターサブコードから出ている橙色コード（端子無しのコード）をエレクトロタップで接続します。

DNメーターを組み付けしたメータステーを、純正メーターと同じ様にトップブリッジ裏から純正フランジボルトで固定します。この時、左側メータステー取り付けボルトにケーブルクランプを忘れずに取り付けして下さい。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6.9 N・m (0.7 kgf・m)



メーターステーに純正のイグニッションスイッチを裏側からはめ込み、イグニッションスイッチカバーにて固定して下さい。
この時、ステーの切り欠き部とイグニッションスイッチの突起を合わせて、はめ込んで下さい。



イグニッションスイッチのコードを車体左側から取り回し、車体側の白色2Pカプラも車体左側に移動させて接続して下さい。

- ・この時、イグニッションスイッチ根元部のコード支持金具を車体後方へ曲げて下さい。
- ・イグニッションスイッチコードは、フューエルタンクとエアクリナーボックスの間を通して下さい。

タコメーターの接続 / メーターの設定

タコメーターの取扱説明書をご参照頂き、タコメーターパルス信号線の接続を行って下さい。
また、車両の仕様に応じて各種温度センサーなどの取り付けや、メーターの各種設定を行なって下さい。

△ 注意：エンジンを始動させる場合は、必ずヘッドライトユニットなど全ての電装部品を元通り接続した状態で行って下さい。
ヘッドライトユニットを接続せずにエンジン始動すると、過電圧によりメーター等が破損する恐れがあります。

メーターの作動や配線類の取り回し等に問題が無ければ、左右シュラウドなどの外装類を元通り復旧して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>